

平成30年8月8日
三次市建設部都市建築課

第27回全国川サミットin三次の開催について

～ 地域の誇れる川を未来へ ～

「地域の誇れる川を未来へ」をテーマに、全国の一級河川流域の自治体や江の川流域の自治体が集まって、川と共存するまちづくりについて話し合うとともに、次世代を担う子ども達が川の役割や恵みなどについて理解を深め、江の川がつなぐ地域の結びつきを一層強くするため開催するものです。

当日は、地元小中学校などの児童・生徒による河川に関する学習発表や、テレビ等で人気の気象予報士による記念講演も行われます。

また、午後からは、江の川水系漁撈文化研究会、里川エコネット、三次市の共催による「里川復活祭！！2018」も同時開催され、江の川を清流日本一にする会による講演やパネルディスカッションなども行われます。

なお、ホール入口のホワイエでは、今回の7月豪雨災害に関する資料の展示も行っています。川との付き合い方について改めて見つめなおす機会でもありますので、ぜひ足をお運びください。

- 1 日 時 平成30年8月25日（土）9時～12時10分
- 2 場 所 三次市民ホールきりり 大ホール
- 3 内 容 オープニングセレモニー（横谷神楽団による神楽演舞）
事例発表（十日市小学校、三次中学校、出羽わんぱく学校）
記念講演「テレビで言えない天気の話」
（講師：ウェザーマップ所属 森田正光さん、勝丸恭子さん）

※入場無料。当日は江の川漁業協同組合さんのご協力によりアユの塩焼きを販売しています。

本件に関するお問い合わせ先



三次市建設部都市建築課都市計画係(担当/小林)
電話(0824)62-6160 FAX(0824)62-6166
E-mail:toshikenchiku@city.miyoshi.hiroshima.jp
〒728-8501 広島県三次市十日市中二丁目8番1号



河川 公益財団法人河川財団による
基金 河川基金の助成を受けています。

第27回

全国

地域の誇れる
川を未来へ

川サミット

みよし

in
三次

2018・8月

24日^金・25日^土

会場 三次市民ホール きりり

24日▶サロンホール(15:00~18:00) ※24日は関係者のみ

25日▶大ホール(9:00~12:10)

共同開催

「里川復活祭!! 2018」

～日本一の清流「江の川」をめざして～

・日時 平成30年8月25日(土)13:00~16:00

・場所 三次市民ホール きりり

主催 / 全国川サミット連絡協議会・三次市 (第27回全国川サミット in 三次実行委員会)

後援 / 国土交通省中国地方整備局・島根県・広島県・三次市教育委員会

協賛 / 一般社団法人中国建設弘済会

事務局 / 三次市・公益財団法人リバーフロント研究所

お問合せ

第27回全国川サミット in 三次実行委員会事務局
(三次市建設部都市建築課) TEL. 0824-62-6160

第27回

全国

川サミット

入場無料

in 三次

～地域の誇れる川を未来へ～

会場 三次市民ホール きりり 24日▶関係者のみ(サロンホール/15:00~18:00)

9:00	9:40	10:50	11:50	12:10
25日 (大ホール)	全国川サミット開会式 オープニングセレモニー 横谷神楽団による神楽演舞	事例発表 環境学習成果発表 ●十日市小学校 ●三次中学校 ●出羽わんぱく学校	記念講演 「テレビで言えない天気の話」 ウェザーマップ所属気象予報士	サミット式典 サミット宣言 サミット旗受渡式

9:00~ サミット開会式

～ オープニングセレモニー ～
横谷神楽団による**神楽演舞**

9:40~ 事例発表

環境学習成果発表

十日市小学校

「わたしたちの馬洗川」

自分たちが目指す馬洗川の姿と、そのために何ができるか考えました。

三次中学校

「川と共に生きる～みよしの昔と今・これから～」

三本の川が交わる三次の地で生きる自分たちに何ができるか川との共存について考えました。

出羽わんぱく学校

「出羽ハンザケ救出大作戦」

ハンザケ(オオサンショウウオ)を中心とした川での取り組みについて発表します。



10:50~ 記念講演

「テレビで言えない天気の話」

講師 森田 正光氏 / 勝丸 恭子氏



気象予報士(ウェザーマップ所属)

森田 正光氏 Profile

1950年名古屋生まれ。財団法人日本気象協会を経て、1992年初のフリーお天気キャスターとなる。同年、民間の気象会社株式会社ウェザーマップを設立。親しみやすいキャラクターと個性的な気象解説で人気を集め、テレビやラジオ出演のほか全国で講演活動も行っている。2005年財団法人日本生態系協会理事に就任し、2010年からは環境省が結成した生物多様性に関する広報組織「地球いきもの応援団」のメンバーとして活動。環境問題や異常気象についての分析にも定評がある。



気象予報士(ウェザーマップ所属)

勝丸 恭子氏 Profile

広島県出身。横浜国立大学を卒業後、広島の民放に就職し、報道記者や中継ディレクターを務める。退職後、気象予報士の資格を取得し、2010年からNHK広島放送局気象キャスターとしてテレビ出演中。カーブとお好み焼きが大好き!という地元愛と、民放での取材・制作経験を活かして、分かりやすく楽しい気象コーナーを目指している。最近では自治体主催の防災フォーラムや市民講座での講演、イベント出演の機会も増えている。夢はカーブの始球式!

共同開催

「里川復活祭!! 2018」

～ 日本一の清流「江の川」をめざして～

- 日時 平成30年8月25日(土)13:00~16:00
- 場所 三次市民ホール きりり

- 講演 今井 聖造氏(江の川を清流日本一にする会事務局長)
- パネルディスカッション
 コーディネーター 辻駒 健二氏(江の川水系漁撈文化研究会会長)
 パネラー 今井 聖造氏 / 口羽 秀典氏(江の川鮭の会会長)
 熊澤 博氏(江の川流域里川コンソर्ट代表/かっぱ道場江の川代表)

里川 復活祭!! 2018

日本一の清流「江の川」をめざして

平成30年 **8月25日(土)** 13:00~16:00

三次市民ホール「きりり」サロンホール

講演
13:10~

日本一の清流「江の川」をめざして

江の川を清流日本一にする会 事務局長

今井 聖造 さん

シンポジウム
14:30~

日本一の清流「江の川」のために私たちができること

江の川をよみがえらせ、生き生きとした川と人と自然の関わりを取り戻そうと活動されているみなさんに、日本一の清流「江の川」への思いを語り合ってください。

コーディネーター

江の川漁業協同組合 組合長・江の川水系漁撈文化研究会 会長

辻駒 健二 さん

パネラー

江の川を清流日本一にする会 事務局長

今井 聖造 さん

江の川鮭の会 会長

口羽 秀典 さん

かっぱ道場 江の川 代表・江の川流域里川エコネット 代表

熊沢 博 さん

主催 江の川水系漁撈文化研究会，江の川流域里川エコネット，三次市
後援 国土交通省中国地方整備局三次河川国道事務所，広島県内水面漁業協同組合連合会，
広島県森林組合連合会

申込方法 当日受付 参加費 無料

問合せ先 みよし風土記の丘ミュージアム（広島県立歴史民俗資料館）Tel.0824-66-3534



『里川』 この言葉には、川と人が結びつき、豊かな暮らしを送るための知恵が込められていると考え、「里川 江の川」の実現を願って、これまで「川の文化」「人が親しむ川づくり」「川と地域づくり」というテーマでシンポジウムを開いてきました。

そこで感じたのが「やっぱりきれいな江の川がいい」。流域の人なら誰でも持つ思いです。ただ、どこからどう手をつけたらいいのかむずかしいところがあります。

ところが『江の川を「清流日本一」に』というわかりやすい目標で、「どんな川が清流日本一か」「そのためにどうするのか」など具体的なビジョンをもち、きれいな江の川づくりをする取り組みがあります。

今回の「里川復活祭」では、「清流日本一の江の川」にかけた想いと活動をお話しいただきます。皆さんもいっしょに江の川への夢を語り合ってみませんか。



講師 今井 聖造さん

江の川を清流日本一にする会 事務局長

1944年江津市生まれ。学業・就職のため、一度故郷から離れましたが、Uターンされ、その後は様々な会社を設立されるなど地域経済の振興に活躍されています。その一方で、江の川をはじめとした水辺の環境の改善をとおした、故郷の活性化への取り組みを20年近く行われています。



会場

三次市民ホール きりり サロンホール

三次市三次町 111-1

問合せ先

江の川水系漁撈文化研究会

〒729-6216 三次市小田幸町 122 広島県立歴史民俗資料館内

TEL0824-66-3534



あわせて
ご参加ください

第27回

全国

川サミット

入場無料

三次

～地域の誇れる川を未来へ～

会場 三次市民ホール きりり
大ホール

日時 2018年8月25日
9:00～12:10